



映画『典座-TENZO-』DVD

映画『典座-TENZO-』DVD

頒布開始のお知らせ&

映画公開実績や反響紹介

映画事業実行委員長 河口智賢

### 映画『典座-TENZO-』DVD完成

この度、映画『典座-TENZO-』のDVD頒布が決定いたしました。頒布は十月開始を予定しております。また、本編に付け加え特典映像を収録しました。内容につきましては、多くの方がたからいただいた「青山俊董老師のお話をもっと聞きたい」との声にお応えし、青山俊董老師の映画本編未収録映像「三心・人格相伝・天地いっぱいのお働き」の三部構成となっております。それぞれの内容は次のようなものです。

「三心」典座教訓の結びとなる本質・《人格相伝》受け継がれた教えを人生で生演奏することの尊さ・《天地いっぱいのお働き》宇宙の真理によって生かされている命のお働き」

本編を、さらに深める青山老師の心深き温もりのお言葉を、三つの特典映像にまとめました。具体的な頒布については、全曹青公式HP『般若』や公式フェイ



「禅をきく会」での上映の様子

スブックをご覧ください。

## 映画公開情報

映画『典座―TENZO―』は、昨年、「カンヌ国際映画祭批評家週間特別招待部門」に正式出品され、その後もフランス、韓国、チュニジア、ベルギー、イギリス、オランダ、フィンランド、スイスなど世界中の国際映画祭へと出品されました。また、映画発祥の地フランスでの劇場公開に至り、映画製作時の第二十二期スローガン『禅を世界へ、そして未来へ』の通り、本作品を世界中へと発信することが叶いました。そして昨年十月より日本国内での劇場公開が始まり、日本各地での上映も行っていました。

令和二年二月五日には、曹洞宗宗務庁主催「禅をきく会」（よみうりホール）にて、第一部は青山俊董老師のご講演、第二部より映画『典座―TENZO―』が上映されました。その後は、曹洞宗総合研究センター専任研究員の宇野全智師進行のもと、青山俊董老師、富田克也監督と映画事業実行委員長である私を交えた対談を行い、多くの来場者に関心をお持ちいただく大変貴重な機会となりました。来場者からは、青山俊董老師が講演で話された典座教訓の三心と、映画の中で



「食を通じて仏教を学ぶ」の実食風景

語られるいのちの尊さについて深く考えさせられたなどの感想をいただきました。

翌週、令和二年二月十五日には、仏教伝道協会主催「食を通じて仏教を学ぶ」（曹洞宗檀信徒会館）にて、第一部は私が担当した「いす坐禅と法話」、そして映画『典座―TENZO―』が上映されました。続いて第二部では、神奈川県常泉寺副住職の折橋大貴師による「精進フレンチ」の実食を行い、映画と新しいアプローチの精進料理によって参加者にこれまでと違った切り口から仏教を学んでいただく機会となりました。

現在、映画『典座―TENZO―』の展開状況は、新型コロナウイルスの影響により劇場公開の延期を経て、規模を縮小した上映会が徐々に開催されつつあります。世界中が不安定な今だからこそ、仏教の普遍的な価値が必要であると改めて感じます。その大切さを布教伝道するため、映画を通じ人々の拠り所の一助となるよう本作品の上映活動が続けていきます。



●執筆者プロフィール  
映画事業実行委員長  
河口智賢

曹洞宗山梨県青年会所属  
第21期に教化法式委員長、第22期に副会長  
を務める。